



平成26年5月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年3月28日

上場会社名 日本エンタープライズ株式会社

上場取引所 東

コード番号 4829 URL <http://www.nihon-e.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 植田勝典

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 田中勝

TEL 03-5774-5730

四半期報告書提出予定日 平成26年4月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第3四半期の連結業績(平成25年6月1日～平成26年2月28日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第3四半期	3,277	9.1	255	△6.3	259	△9.3	414	164.0
25年5月期第3四半期	3,004	53.2	272	37.5	285	34.3	156	23.4

(注) 包括利益 26年5月期第3四半期 571百万円 (△9.5%) 25年5月期第3四半期 632百万円 (376.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第3四半期	10.99	10.96
25年5月期第3四半期	4.16	—

(注) 1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、平成25年12月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行ったことを踏まえ、前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し、当該数値を算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年5月期第3四半期	5,538	4,452	77.5	113.88
25年5月期	5,069	3,953	75.3	101.26

(参考) 自己資本 26年5月期第3四半期 4,293百万円 25年5月期 3,817百万円

(注) 1株当たり純資産については、平成25年12月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行ったことを踏まえ、前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し、当該数値を算出しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	180.00	180.00
26年5月期	—	0.00	—	—	—
26年5月期(予想)	—	—	—	2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成25年12月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行っております。平成25年5月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 平成26年5月期の連結業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	20.9	520	39.7	500	27.7	569	60.3	15.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成26年5月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、株式分割の影響を考慮しております。

詳細については、「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年5月期3Q	37,700,000 株	25年5月期	37,700,000 株
② 期末自己株式数	26年5月期3Q	— 株	25年5月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年5月期3Q	37,700,000 株	25年5月期3Q	37,700,000 株

(注)発行済株式数については、平成25年12月1日付で当社普通株式1株につき100株の割合をもって株式分割を行ったことを踏まえ、前連結会計年度の期首に同株式分割が行われたものと仮定し、当該数値を算出しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、財務諸表に対する監査手続きが実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想について

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際に業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、決算短信(添付資料)2ページ以降の「経営成績に関する説明」をご覧ください。

2. 株式分割について

当社は、平成25年7月30日開催の取締役会及び平成25年8月23日の第25回定時株主総会において、株式の分割及び単元株制度の採用について決議し、平成25年12月1日を効力発生日として普通株式1株を100株に分割し、単元株式数を100株にしております。これに伴う平成26年5月期の配当予想及び業績予想につきましては、該当項目をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるモバイルコンテンツを取り巻く環境は、携帯電話の契約数が、平成26年2月末で1億3,789万台（注1）（前年同月末比6.0%増）まで拡大している中、iPhoneやAndroid端末等のスマートフォン（高機能携帯電話）の普及が更に進み、携帯電話の契約数に占める割合は、平成25年3月末の37.2%から平成26年3月末には、46.6%（注2）に増加することが見込まれるなど、同環境は大きく変化していくことが予想されます。

これらの状況において、当社グループといたしましては、高機能で付加価値の高いサービスの開発・提供及び新しい事業モデルの構築を推進し、より安定した企業基盤の確立と事業拡大に向けた一層の企業努力を重ねてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は32億77百万円（前年同四半期比9.1%増）、営業利益は2億55百万円（同6.3%減）、経常利益は2億59百万円（同9.3%減）、四半期純利益は4億14百万円（同164.0%増）となりました。

（注1） 社団法人電気通信事業者協会（TCA） 発表

（注2） 株式会社MM総研 発表

各セグメントの業績は、次のとおりです。

<コンテンツサービス事業>

コンテンツサービス事業におきましては、フィーチャーフォン（従来型携帯電話）からスマートフォンへの移行がより一層進む中、配信するコンテンツを自社制作することで「提供コンテンツの権利を自社で保有」する当社独自のビジネスモデルをベースに、提供するサイトやアプリの充実化を進めつつ、自社広告媒体を有効に活用してまいりました。

キャリア（移動体通信事業者）の公式サイトについては、引き続き、フィーチャーフォン向け公式サイトへの会員数の減少をスマートフォン向け公式サイト会員の新規獲得で補ってまいりました。

特に、スマートフォン向け定額制サービスであるスゴ得コンテンツ、auスマートパス、Yahoo!プレミアム向けサービスについては、キャリア主導のもと、各サービス全体の利用者が広がる中、提供コンテンツの拡充とプロモーションを積極的に実施し、収益に大きく貢献してまいりました。

また、アライアンス型月額課金コンテンツ（携帯電話販売会社との協業販売）については、携帯電話販売会社の経営環境の変化に伴い、新規会員の獲得が計画より下回ったものの、協業先の開拓やコンテンツの拡充に取り組んでまいりました。

一方で、AppStoreやGooglePlay等のマーケットからコンテンツを入手するネイティブアプリ（スマートフォン等の端末上で動作するプログラムによって作られたアプリ）による収益化を図るべく、利便性の向上と利用者の拡大を積極的に推し進めてまいりました。

海外では、中国において、事業ドメインを電子コミックの配信サービスと位置付け、中国の作家や出版業界と連携しながら、人気小説を漫画化し、携帯電話向け電子コミックとして配信するビジネスモデルをベースに、配信先の拡大を推し進めてまいりました。

以上の結果、コンテンツサービス事業の売上高は18億31百万円、セグメント利益は5億89百万円となりました。

<ソリューション事業>

ソリューション事業におきましては、コンテンツの企画、構築、運用、デバッグ、サーバ保守管理等の企業向けサービス提供について、当社の連結子会社である株式会社フォー・クオリアとの連携を強化し、スマートフォン及びタブレット（多機能携帯端末）を活用したニーズの拡大に合わせて、開発スピード・提供量・品質を充実させてまいりました。

広告ビジネス「店頭アフィリエイト」については、昨秋のiPhone5s/cの販売開始に伴う影響を受け、第2四半期会計期間は低減いたしました。当第3四半期会計期間において、協業先である携帯電話販売会社の開拓を行い、取り扱い店舗の拡大を積極的に推し進めてまいりました。

一方、企業向けコスト削減ソリューションについては、リバースオークション&見積徴収システム「Profair」のサービスを開始し、契約件数を増進させてきた他、IP電話の商品開発に取り組んでまいりました。

海外では、中国の上海エリアに出店した2店舗の携帯電話販売店（チャイナテレコムショップ）にて、携帯電話端末の拡販に努めてまいりました。

以上の結果、ソリューション事業の売上高は14億45百万円、セグメント利益は93百万円となりました。

また、当社は、平成26年2月28日をもちまして、東京証券取引所市場第二部から同市場第一部銘柄に指定されました。

これもひとえに、株主の皆様方をはじめ、これまでお力添えいただきました多くの関係者の皆様方の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

当社は、「少しでも多く、少しでも大きく社業を通じて社会のお役に立ちたい」という強い一念から発している会社であり、様々なIT 機器を通して、便利でお喜びいただける多種多様なコンテンツを創造し、ご提供することで、社会全体のお役に立ってまいりたいと考えております。

今後につきましても、提供するサイトやアプリの開発・充実化に経営資源を集中させるとともに、事業領域の拡大を積極的に取り組むことにより、企業価値の向上を目指す所存でございますので、より一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末と比較して4億69百万円増加し55億38百万円となりました。流動資産は、主に現金及び預金の増加により前連結会計年度末と比較して5億1百万円増加し39億46百万円となりました。固定資産においては、主にソフトウェアの増加及び、長期預金の減少により前連結会計年度末と比較して31百万円減少し15億92百万円となりました。

負債につきましては、主に繰延税金負債の増加及び、未払法人税等の減少により前連結会計年度末と比較して、30百万円減少し10億85百万円となりました。

純資産につきましては、四半期純利益の計上、その他有価証券評価差額金の増加及び、剰余金の配当により前連結会計年度末と比較して4億99百万円増加し44億52百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月期の連結業績予想につきましては、平成25年12月26日公表の連結業績予想値に変更ありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,708,287	3,166,507
受取手形及び売掛金	590,092	625,599
商品	11,781	17,375
仕掛品	37,321	65,157
貯蔵品	247	405
その他	97,496	71,439
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	3,445,028	3,946,285
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	43,027	49,199
土地	12,400	12,400
その他（純額）	30,044	29,811
有形固定資産合計	85,471	91,410
無形固定資産		
のれん	113,487	89,700
ソフトウェア	192,909	225,394
その他	92	45
無形固定資産合計	306,489	315,141
投資その他の資産		
投資有価証券	919,653	1,063,781
長期預金	200,000	—
長期貸付金	22,453	2,720
繰延税金資産	8,190	6,754
その他	108,055	127,587
貸倒引当金	△26,148	△15,098
投資その他の資産合計	1,232,206	1,185,745
固定資産合計	1,624,167	1,592,297
資産合計	5,069,195	5,538,582

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年5月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年2月28日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	236,445	249,315
未払法人税等	290,257	217,400
賞与引当金	6,216	6,469
役員賞与引当金	32,650	690
その他	274,576	257,946
流動負債合計	840,146	731,823
固定負債		
退職給付引当金	19,064	22,446
その他	256,935	331,425
固定負債合計	275,999	353,872
負債合計	1,116,145	1,085,696
純資産の部		
株主資本		
資本金	595,990	595,990
資本剰余金	473,942	473,942
利益剰余金	2,260,531	2,605,404
株主資本合計	3,330,464	3,675,337
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	470,232	566,431
為替換算調整勘定	16,717	51,598
その他の包括利益累計額合計	486,949	618,030
新株予約権	658	2,016
少数株主持分	134,976	157,501
純資産合計	3,953,049	4,452,886
負債純資産合計	5,069,195	5,538,582

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
売上高	3,004,206	3,277,649
売上原価	1,623,594	1,686,177
売上総利益	1,380,611	1,591,471
販売費及び一般管理費	1,107,883	1,335,990
営業利益	272,728	255,480
営業外収益		
受取利息	3,840	2,181
受取配当金	1,126	1,911
受取賃貸料	1,170	888
為替差益	8,235	—
補助金収入	—	8,894
その他	2,641	7,219
営業外収益合計	17,014	21,095
営業外費用		
支払利息	162	—
管理手数料	311	395
持分法による投資損失	3,089	—
為替差損	—	469
支払手数料	—	16,475
その他	396	89
営業外費用合計	3,959	17,430
経常利益	285,783	259,145
特別利益		
固定資産売却益	2,189	—
投資有価証券売却益	36,641	516,750
特別利益合計	38,830	516,750
特別損失		
固定資産除却損	232	565
減損損失	1,435	—
投資有価証券売却損	2,489	—
災害義援金	59	—
持分変動損失	—	105
特別損失合計	4,217	671
税金等調整前四半期純利益	320,396	775,224
法人税、住民税及び事業税	141,322	315,326
法人税等調整額	5,587	19,091
法人税等合計	146,910	334,418
少数株主損益調整前四半期純利益	173,485	440,805
少数株主利益	16,550	26,479
四半期純利益	156,935	414,325

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成25年2月28日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成26年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	173,485	440,805
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	452,892	96,199
為替換算調整勘定	5,878	34,880
その他の包括利益合計	458,771	131,080
四半期包括利益	632,257	571,885
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	615,706	545,405
少数株主に係る四半期包括利益	16,550	26,479

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計 (注)
	コンテンツ サービス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,550,761	1,453,444	3,004,206	—	3,004,206
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	42,722	42,722	△42,722	—
計	1,550,761	1,496,167	3,046,929	△42,722	3,004,206
セグメント利益	422,529	243,901	666,430	△393,702	272,728

(注)セグメント利益の調整額の主なものは、各事業セグメントに帰属しない管理部門等の一般管理費△393,702千円であります。

セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成26年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注)	合計 (注)
	コンテンツ サービス事業	ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,831,656	1,445,992	3,277,649	—	3,277,649
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	46,631	46,631	△46,631	—
計	1,831,656	1,492,623	3,324,280	△46,631	3,277,649
セグメント利益	589,082	93,270	682,353	△426,873	255,480

(注)セグメント利益の調整額の主なものは、各事業セグメントに帰属しない管理部門等の一般管理費△426,873千円であります。

セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。